

事業番号	7	事業名等	ふるさと祭り(収穫祭)補助金
仕分け結果	市が実施(要改善)		担当課 農業振興課

評価(判定)	人数(人)	市民評価委員の主な評価(判定)理由等
廃止	2	・祭りでありながらいつ行われたかもわからない。財源を考えると必要ないのでは。 ・JAでやっている事業があるのではないか。
民間が実施	6	・地域の力を結集するキッカケになるのでは。 ・他部署と重複しているのではないか。 ・地域の人達が主体となって考えてもらいたい。
国・県・広域行政が実施	0	
市が実施(要改善)	17	・市民の創意工夫により利益を上げることが必要。 ・これらの祭りは規模が小さく、有名ではないので、縮小が可能ではないか。 ・三課を1つにまとめて、市民参画も含めたらどうか。 ・なぜ地域の祭りに補助金を出すのか。祭りはその地域で成り立てば良いのでは。 ・イベントが重複しているので、まとめるべき。
市が実施(現行どおり)	2	・地域活性と伝統芸能の担い手として今後も自信と誇りを持って取り組んでほしい。
市が実施(拡大・充実)	0	

市民評価委員の評価(判定)理由が、類似した内容のものについては重複掲載していません。
 評価(判定)項目と理由の内容が合致しない場合も掲載していません。
 また、市民評価委員全員が、評価(判定)理由を付しているとは限りません。

0

仕分け人の講評
<p>祭りは、地元あるいは地域の人達が主体となるのが本来の姿であり、地元・地域が盛り上がらない限り、観光にもつながらない。お金でもって祭りが盛り上がるのは本末転倒である。多くの観光客が来るのは地元が楽しいからであり、このことが波及効果として行ってみようということになる。お金がないならできないという祭りはやめるべきである。元々は、行政がお金を出して祭りをやっていたわけではない。お金が出ると、それを前提にものごとを考えるものである。ただ、観光イベントは少し違って、行政と一体となってやることは考えられる。将来どういった方向で見直していくか議論していただきたい。その方がもっと祭りがおもしろくなるはずである。</p>